



日帰りおすすめ

ドライブプラン ①

歩いて食べてホッとして
みやぎ蔵王三十六景を五感で体験!

大自然の中をゆったりとハイキング。食あり歴史ありの白石城下町を散策し、お腹が空いたら、白石名物の白石温麺を堪能。絶景も楽しめる小原温泉で心も体もリフレッシュできます。

向山・手倉森展望台(蔵王町)



坂を30分ほど登ると頂上に到着。展望台の四方に広がる美しい景色は必見です。

Map C-3

25分

城下町白石散策(白石市)

市内ガイドマップを片手に、城下町の面影残る白石市内を散策。白石城を見学し、片倉小十郎の歴史に触れたり、「足軽まんじゅう」や「仇討ちクッキー」などの食を楽しんだり、様々な楽しみ方ができます。レンタサイクルの無料貸し出しもあります。

白石市観光案内所
(東北本線白石駅構内)
☎0224-26-2042

Map D-3

白石温麺®(白石市)

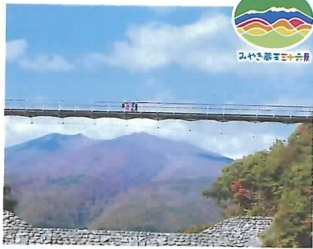
約400年前、江戸時代初期に、胃病の父を心配した息子が、旅の僧から作り方を教わったという麺。油を使わず、小麦粉と塩だけで作った麺は、胃腸にやさしく上品な味わい。



白石うーめん「やまぶき亭」
(奥州白石温麺協同組合直営店)
☎0224-25-2322

Map C-3

35分



清々しい水音が響きわたり、雄大な不忘山が拝める癒しのスポット。徒歩15分程の長老湖からの散策路は大自然に囲まれており、ハイキングに最適。

Map C-1

45分

横川やまびこつり橋(七ヶ宿町)



水面に映る不忘山が美しく、幻想的な風景。ボートの貸し出し(土日もあります)のみ、有料

Map C-1

10分

長老湖(七ヶ宿町)

「七ヶ宿ダム」を一望することができ、七ヶ宿町や蔵王山麓の特産品や土産も豊富です。5分ごとに形が変わる大噴水の打ち上げに遭遇することも。

道の駅 七ヶ宿
☎0224-37-2721
☒ 10:00~17:00
7月~8月/10:00~18:00
☒ 火曜日(祝日にあたる場合は翌日)

Map D-1

30分

道の駅七ヶ宿/七ヶ宿ヒューランドありや(七ヶ宿町)



開湯から800年もの歴史を誇る川沿いのいで湯。昔から「目に小原」といわれ、多くの人々に親しまれています。

小原温泉旅館組合(事務局 旅館かつらや内)
☎0224-29-2121

Map D-2

55分

道の駅村田/村田町物産交流センター(村田町)



地場産の新鮮野菜や村田町特産のそら豆を使ったうどんや米粉めん、アイスクリームなど品数が豊富。お土産選びはここでどうぞ。館内にはレストランもあります。

道の駅 村田
☎0224-83-5505
☒ 9:00~17:00
☒ 年末年始

レストラン 城山
☒ 11:00~17:00(ラストオーダー 16:30)
☒ 月曜日(祝日にあたる場合は翌日)

Map B-4

帰路へ!



日帰り おすすめ

ドライブプラン ②

絶景を捉えよう！カメラ片手に
みやぎ蔵王三十六景を知りつくす

それぞれのポイントで表情を変える蔵王。思わずカメラを向けたく
なるポイントが満載。また、地元の食材をふんだんに使用した食事
や名湯の足湯、歴史などを感じ取ることで身体と心を癒します。

蔵の郷土館 齋理屋敷(丸森町)

江戸時代後期から昭和初期にかけて、阿武隈川の船運で栄えた豪商・齋藤家。その屋敷と貴重な収蔵品の寄贈を受け、「蔵の郷土館」として開放しています。2階には喫茶店もあります。



☎ 0224-72-6636
🕒 9:30~17:00(季節により変動あり)
🗓 月曜日(祝日の場合は翌日)



Map E-4

う米米めん(丸森町)



丸森町の地元企業が、丸森産ササニシキで作った米粉麺「う米米めん(うまいまいめん)」。

丸森町観光物産協会
~まるもり水とみどりの百貨店~
☎ 0224-72-6663



白石市から蔵王町へ向かう途中にあります。豊かな緑に囲まれた集落を過ぎたところにあるビュースポット。そこから蔵王の雄大な姿を望むことができます。

北原尾(蔵王町)

市内ガイドマップを片手に、城下町の面影残る白石市内を散策。白石城を見学し、片倉小十郎の歴史に触れたり、「足軽まんじゅう」や「仇討ちクッキー」などの食を楽しんだり、様々な楽しみ方ができます。レンタサイクルの無料貸し出しもあります。

白石市観光案内所
(東北本線白石駅構内)
☎ 0224-26-2042



Map B-2

15分

城下町白石散策(白石市)



奥州藤原氏によって治承元(1177)年に建立された、県内では最古の木造建築物。御堂内には像高2.7mの寄木造り、その総高は5.14mの堂々たる漆塗りの阿弥陀如来坐像が安置されています。

角田市商工観光課
☎ 0224-63-2120



高蔵寺阿弥陀堂(角田市)



みやぎ蔵王三十六景



蔵王連峰の姿と広大な水田を同時に見渡せる絶景。近くには農産物直売所「みんなの野」があり、場産の新鮮な野菜などを購入できます。

円田水田(蔵王町)

Map B-3

20分

遠刈田温泉街(蔵王町)



「こけし橋」や遠刈田温泉から、蔵王を眺めることができます。足湯に入ったリスイーツ(ソフトクリームやジェラート)を食べながら温泉街を散策するのも楽しい!



蔵王町観光協会
☎ 0224-34-2725

Map B-2

帰路へ!



日帰り おすすめ

ドライブプラン ③

好奇心いっぱい!
おとなのための修学旅行!?

学生時代の修学旅行を思い出すような旅。歴史などの「学び」を中心に、地元特産の食材や蔵王の素晴らしい景色を楽しめます。

蔵の郷土館 齋理屋敷 (丸森町)

江戸時代後期から昭和初期にかけて、阿武隈川の船運で栄えた豪商・齋藤家。その屋敷と貴重な収蔵品の寄贈を受け「蔵の郷土館」として開放しています。2階には喫茶店もあります。



☎ 0224-72-6636
🕒 9:30~17:00 (季節により変動あり)
📅 月曜日 (祝日の場合は翌日)

Map E-4

15分

自然薯うどん (丸森町)

消化吸収がよく、滋養強壮効果の優れた健康食品「自然薯」。この自然薯を麺に練り込んだ「自然薯うどん」がおすすめです。



農村レストラン 味の里
☎ 0224-79-3151
🕒 11:00~16:00
📅 火曜日

Map E-5

30分

スペースタワー・コスモハウス (角田市)

日本初の純国産ロケット「H-IIロケット」の実物大模型(高さ49m)を設置。コスモハウスには、エンジンの実物や人工衛星の実物大模型があります。また、高さ45mの展望塔からは、360度のパノラマが楽しめます。お土産には宇宙食をどうぞ。

☎ 0224-63-5839
🕒 9:00~17:00
(11月~2月は16:00まで)
※最終入場は閉館の15分前
📅 火曜日 (祝日の場合は翌日)、年末年始

Map D-4



白石川沿いに広がる水田地帯。平成16年からはソバが植えられ、開花期(10月)には一面に清楚な白い花が咲き誇ります。

北白川 (白石市)

25分

Map C-3



宮城県最古の平安時代の木造建築物である高蔵寺を拝観。平安時代の阿彌陀堂は、全国に7つしか現存しない貴重なものです。

角田市商工観光課
☎ 0224-63-2120

Map D-4

30分

高蔵寺阿彌陀堂 (角田市)



p26

森の芽ぶきたまご舎 蔵王本店 (蔵王町)

蔵王町こだわりの卵や、卵を使ったお菓子などをお買物。

☎ 0224-22-7711
🕒 9:00~18:00
📅 不定休

Map B-3

15分

こけし橋 (蔵王町)



Map B-2

こけしのふるさと遠刈田では、訪れる人々を大きなこけしがお出迎え。こけしの微笑みに和みます。

15分

青根温泉・青根洋館 (川崎町)



青根洋館

☎ 0224-85-3122
🕒 9:00~17:00
(12~3月は~16:30)
カフェコーナーは10:00~15:30
📅 12月29日~1月3日
📍 青根温泉については、上記へ。

Map A-2

青根温泉じゃっぽの湯(日帰り温泉)、駐車場の湯(足湯)、数多くのヒット曲を生み出した作曲家・古賀政男の展示がある青根洋館を巡るのも楽しい。青根洋館にはカフェコーナーもあります。

帰路へ!